



今年度初の「わくわく集会」

今年度初のわくわく集会が今朝行われました。昨年度は「いきいき集会」と呼んでいましたが、「わくわく集会」という名称に変更し、今回は、各委員長の発表がありました。各委員長の発表は以下ようになります。**※字数の都合で、要約して掲載しています。**



企画委員会：平井美羽さん「昨年度はたくさんのイベントを行いました。今年も全校かくれんぼを引き続き行い、帯西イエローの心を伸ばしていきたいです。」

タブレット委員会：勝木実奈子さん「昨年度タブレットの使い方があまりよくなかったということなので、動画や実演などを通して、帯山レッドの心を伸ばしていきたいです。」

体育委員会：清水椋楓さん「長縄月間などでは、皆さんの帯西イエローの心が伸びました。今年も遊びを紹介したりイベントをしたりするので楽しみにしてください。」

図書委員会：加藤日菜子さん「図書室をきれいにつかってもらって帯西イエローの心が伸びたと思います。今年は新しい企画も考えています。楽しみにしててください。」

保健委員会：中山結明香さん「クリーアップと健康観察配りの活動で皆さんが帯西ブルーの心を伸ばしました。ハンカチ・ティッシュを持ってくる学校にしようと思います。」

放送委員会：中村陽佳さん「今年もリクエスト大会や放送体験など楽しいイベントや今年初めてするイベントもあるので、楽しみにしててください。」

音楽委員会：廣田果歩さん「音楽を楽しんでもらうために、音楽集会を工夫し、クイズやリズム遊びを計画しています。今月の歌をしっかりと歌って、楽器を大切にしてください。」

広報美化委員会：田上環子さん「ボランティア活動、雑巾・スリッパチェックによって、学校がきれいになり、帯西イエローの心が伸びました。今年も活動を続けていきます。」

緑化委員会：寺床蒼天さん「緑の羽根募金のご協力によって緑で一杯になり、帯西ブルーの心が伸びました。今年も皆さんが楽しめるようなイベントも考えていきます。」

生活委員会：川崎陽太さん「『行こうよあいさつ運動』のご協力によって、あいさつが広がり帯西グリーンの心が伸びました。楽しいイベントを考えていきます。」

給食委員会：林田康成さん「今年も給食王とミルクキングのクイズ大会を行って、帯西ブルーの心を伸ばしましょう。牛乳パックの畳み方を丁寧してもらえると嬉しいです。」

どの委員会も学校のためにしっかりと考え、活動してくれます。感謝です！

生徒指導からのお願い

生徒指導主任から、ゴールデンウィーク中の過ごし方で次の様なお願いもありました。

①買い物をしないのにお店に入る ②買わないのに店の商品に触る ③店の商品を盗るという3点をしないということです。最近、校区の店舗等から、店内での小学生の迷惑行為について、指導を依頼されることが複数件寄せられました。お家の方でも学校と共通理解と共通実践をお願いします。子供たちの中には、一瞬の判断力を誤ってしまうことがあるかもしれません。そのときは、大人は驚きや怒りの感情ではなく、事実を確認して適切に対応することが必要となってきます。

警視庁のパンフレットによると、万引きをした子どもへの対処は「理由を聴く・きちんと叱る・万引きしたお店と一緒に謝りに行く」の3つが必要だといえます。次頁の警視庁のパンフレットを是非参考にしてみてください。

子供が万引きをしてしまったら…

理由を聴く

小学生の万引きの多くは「どうしても欲しかった」という理由によるものですが、原因は他にもあるかもしれません。背景も含め、よく話を聴いてください。

きちんと叱る

欲しいからといって万引きしてはならないこと、お金がなければ我慢することを保護者から**しっかりと指導**しましょう。この際、感情的に「怒る」のではなく、毅然とした態度でしっかりと「叱る」ことが大切です。



万引きしたお店に**一緒に**謝りに行く

保護者が身をもって謝罪する姿を見せることで、子供は自分がしてしまったことの重大さに気づきます。

二度と万引きをさせないために…

- 家庭(放任、不和、過干渉等)、学校(学習の遅れ等)、友人関係(いじめ、仲間はずれ等)に悩みを抱えている場合があります。子供の声に耳を傾け、真剣に向き合しましょう。

- 初めての万引きのときに対応を誤ると、何度も繰り返したり、**重大な犯罪**にエスカレートしたりする可能性があります。万引きは、みんなを悲しませる犯罪であり、「**してはならないこと**」だと理解させることが大切です。

